

## 8. ブドウ「シャインマスカット」専用カラーチャートの作成

### 1. 背景とねらい

ブドウ「シャインマスカット」は食味良好で、栽培が容易です。一方で、果皮色が黄緑色で変化が少ないため、収穫適期の判断が難しく、収穫時期が早いと食味が劣り、遅れると果皮に褐色の障害が発生しやすくなります。そこで、果皮色を指標として収穫適期を把握するためのカラーチャート(色図表)を作成しました。

### 2. 成果の内容

- 1) 3段階と7段階のカラーチャートを試作し、生産者への使用感アンケートを行った結果、利用しやすいとの意見が多かった3段階のカラーチャートを採用しました(図1)。
- 2) 収穫始期では、カラーチャート値3の92%の果実が県の生産目標である糖度18度を超えます(図2)。
- 3) 収穫盛期では、カラーチャート値2以上の90%の果実が生産目標を超えます(図3)。
- 4) 果皮褐変障害(かすり症)は、カラーチャート値3を超えると果房内の発生程度が0.94(果房の発生果粒割合換算:約30%)となり目立つ傾向です(表1)。
- 5) 以上の結果から、開発した3段階のカラーチャートを利用することで、収穫適期を判断することができます。

### 3. 利用上の留意点

- 1) 使用の際は、直射日光下を避け、果房内の平均的な着色部分を比色します。
- 2) カラーチャート値が高いほど糖度の高い果実が得られると考えられます。  
しかし、栽培条件により、カラーチャート値と糖度の関係は一定ではないため、使用時には園地ごとに実際の糖度の確認を行い、収穫基準を決める必要があります。
- 3) 試験結果は一般的な白色袋をかけた果房を用いたものであり、その他有色袋等では、果皮色の変化が異なるため、使用できません。
- 4) 導入希望の方は果樹研究部にご相談ください。(果樹研究部)

#### 4. 具体的データ

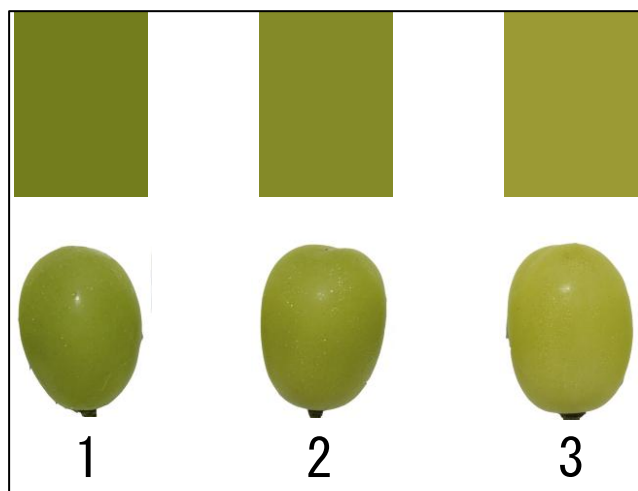


図 1 カラーチャート

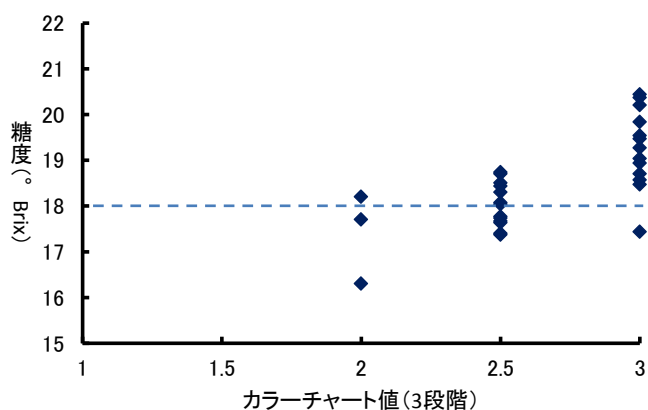


図 2 収穫始期（満開 89 日後）における  
収穫果房の糖度とカラーチャート値の関係  
(2013 年)

※糖度は果房の平均糖度。破線は生産目標糖度 18 度。  
収穫した果房より各カラーチャート値の果房を 1~4 果房/  
樹抜き取り, 4 樹分の果房を調査。

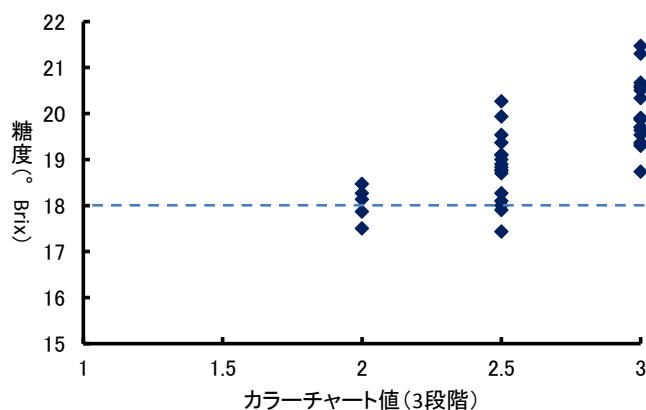


図 3 収穫盛期（満開 102 日後）における  
収穫果房の糖度とカラーチャート値の関係  
(2013 年)

※糖度は果房の平均糖度。破線は生産目標糖度 18 度。  
収穫した果房より各カラーチャート値の果房を 1~6 果房/  
樹抜き取り, 4 樹分の果房を調査。

表 1 満開後日数がカラーチャート値と果房内のかすり症発生程度の推移に及ぼす影響<sup>2)</sup> (2013 年)

満開後日数	73	81	88	100	109	118
カラーチャート値平均	2.4	2.8	2.8	2.8	3.4	3.8
かすり症発生程度	0.02	0.21	0.41	0.48	0.94	1.27

2)かすり症発生程度は、果房内の発生果粒率が 0%→0, 10~15%→0.5, 30~35%→1, 約 50%→1.5, 60~70%  
→2, 約 85%→2.5, ほぼ 100%→3 として調査。1 樹あたり H 型樹形の片側の主枝先端より各 5 房, 主枝分岐部より  
6 房の計 16 房について各調査日に同一果房を継続調査した。カラーチャート値の 3 を超える色は 4 および 5 とした。  
値は 4 樹の平均値。